

質問紙調査結果と考察（公表中の一部分）

学習意欲や学習環境などの状況把握のための調査です。

■質問 普段（月～金）、授業以外に1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



(単位 %)

	小学6年生			中学3年生		
	白河市	福島県	全国	白河市	福島県	全国
3時間以上	5.1	5.8	11.1	7.9	6.7	10.4
2時間以上3時間未満	15.0	15.5	14.6	30.5	26.5	25.3
1時間以上2時間未満	52.2	51.1	37.0	41.0	39.8	33.3
30分以上1時間未満	18.8	21.3	25.1	16.6	17.7	17.0
30分未満	6.7	4.8	9.1	2.9	6.7	8.6
全くしない	1.9	1.5	3.0	0.9	2.5	5.3

《考察》

「2時間以上」学習している割合は、小学生では昨年度の6.3%より増えている一方、中学生では昨年度の40.7%より減っています。学習時間は全国平均に比べ多いものの、平均正答率にあまり開きがないことから、家庭学習の内容や取り組み方について、改善が必要です。学校では学習内容の充実に努めますので、家庭でも取り組み内容の検証をしてください。

■質問 普段（月～金）、授業以外に1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。



(単位 %)

	小学6年生			中学3年生		
	白河市	福島県	全国	白河市	福島県	全国
2時間以上	4.8	5.9	7.5	5.4	6.1	6.3
1時間以上2時間未満	9.6	10.2	10.1	11.4	9.8	8.7
30分以上1時間未満	18.8	21.5	20.1	23.9	18.0	15.6
10分以上30分未満	31.8	30.4	26.5	23.6	21.9	21.6
10分未満	18.5	15.9	15.8	9.1	11.9	12.7
全くしない	16.5	16.1	19.9	26.7	32.3	35.0

《考察》

小・中学生ともに、「全くしない」児童生徒の割合は、昨年より減少していることから、読書をする児童生徒が増えていることが読み取れます。今後も、市では、小学校に学校司書を配置し、児童生徒が本に触れる機会を増やしていきますので、家庭では「ノーメディアデー活動」を推進し、余暇時間に読書をする習慣づけに努めてください。

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果と概要

4月21日に小学6年生と中学3年生を対象に、「平成27年度全国学力・学習状況調査」として、「教科に関する調査」と「質問紙調査」を行いました。今月号では、その結果および考察の概要をお知らせします。この調査は学校での指導方法や家庭での学習・生活状況などを改善するために実施しています。なお、詳細は市ホームページをご覧ください。

市ホームページ (<http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/>) で公表しています。
 ☎本庁舎学校教育課 ☎@ 1111
 内 2360

公表の目的

小・中学校の現在の学力と、家庭学習や生活の現状を知っていただき、学校が保護者や地域と一体になって学力向上や学習環境の改善に向けて取り組むことを目的としています。

教科に関する調査結果と考察

小学校では国語・算数・理科、中学校では国語・数学・理科の各3教科で調査を実施しました。国語・算数(数学)では主に知識を問う「A問題」と知識を活用する力を問う「B問題」を、理科では「知識」と「活用」に関する問題を実施しました。

この調査結果から、小・中学生ともに、全国・県に比べ、平均正答率が上回っている教科が多いことが読み取れます。

《小学6年生の平均正答率》

(単位 %)

	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B	理科
白河市	72.1	65.9	74.9	42.6	61.8
福島県	71.0	65.3	74.3	42.4	60.7
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8

《考察》 今後、特に力を入れていくこと

- ▷国語 話の内容を、相手の立場に置き換えて読み解くことに課題が見られたため、相手の目的や意図を捉え、自分の考えをまとめることができるよう指導に力を入れます。
- ▷算数 2つの数量の大小関係を的確に考察することに課題が見られたため、身近な事象の中から数量関係を見出す学習を取り入れます。
- ▷理科 規則性をグラフを基に考察することに課題が見られたため、実験の結果を表やグラフに整理し、モデルや図を用いて自分の考えを表現する活動を取り入れ、考察する力を伸ばしていきます。

《中学3年生の平均正答率》

(単位 %)

	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B	理科
白河市	78.5	68.4	66.7	42.6	57.6
福島県	75.2	64.5	61.2	38.1	52.5
全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0

《考察》 今後、特に力を入れていくこと

- ▷国語 単語の種類分けに課題が見られたため、例文を使い比較したり書き換えたりして、単語が文中で果たす役割の違いに注目させる学習活動に力を入れていきます。
- ▷数学 数量の関係を捉え、それを文字式に表すことに課題が見られたため、関係の図式化や具体的な数・言葉を使った式にするなど、様々な表現ができるようにします。
- ▷理科 複数の資料を基に事象が発生する原因を説明することに課題が見られたため、情報を比較し、多面的・総合的に判断できるよう、これまで学んだ内容のつながりを整理する機会を設けていきます。

Topic

小野田小学校司書配置・図書室リニューアルオープン

9月11日、小野田小で「学校司書配置並びに図書室リニューアルオープン記念式典」が行われました。市では、昨年度から「学校図書館利活用推進事業」として、学校司書の配置、蔵書のデータベース化や図書室内部の配置替えなどに取り組んでいて、白三小、関辺小、信夫一小に続き、小野田小は4番目になります。

式では、児童を代表して図書委員長の梨本楓太君が「新しい図書室を使って、みんなにもっと本を好きになってほしいです」とお礼の言葉を述べました。

